

# 国語授業シラバス

科目名	単位数(標準単位)	学科・学年・学級
現代文講読	2単位	学術探究科・2年・1～5組

## 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>		
使用教科 副教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桐原出版「探求論理国語」</li> <li>・数研出版「プレミアムカラー国語便覧」</li> <li>・いっぴいな書店「入試頻出漢字+現代文重要語彙 TOP2500」</li> <li>・Z-KAI「改訂版 現代文キーワード読解頻出テーマ×必修語 210×入試問題」</li> <li>・桐原出版「近代小説四選 山月記・こころ・舞姫・変身」</li> <li>・啓隆社「大学入学共通テスト対応版わかる、とける現代文解答のテクニック2」</li> </ul>	学習形態	一斉授業

## 2 学習計画

学期	月	学習項目 (単元名等)	学習内容	評価の観点 評価規準	備考	考查
1 学期	4	オリエンテーション	高2の国語学習について確認する。	[態]意欲的に取り組もうとしている。	1	中間 考查
		評論Ⅰ チンパンジーは「おせっかい」をしない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論の基本的な読み方を習得する。</li> <li>・具体例が示しているものを丁寧に読み取り、筆者の主張を理解する。</li> <li>・ヒトの「認知的共感力」が社会にもたらす意義について考える。</li> </ul>	<p>[知]情報を重要度や抽象度によって階層化して整理する方法について理解し、適切に使用している。</p> <p>[思]ヒトの社会性と「共感」について文章の内容や、多様な価値観と結び付けて自分の考えを深めている。</p> <p>[態]本文の内容を踏まえて「共感」という感情の意義について話し合い、自分の考えを深めようとしている。</p>	3	
	5	評論Ⅲ イスラム感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二項対立による比較対照に着目し、評論の基本的な読み方を習得する。</li> <li>・世界の言語や文字に対して関心を持つ。</li> <li>・日本人と規範の関係についての筆者の考えを読み取り、自らの問題として考える。</li> </ul>	<p>[知]効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。</p> <p>[思]日本人と規範の関係について、異なる価値観と結び付けて自分の考えを深め再構成している。</p> <p>[態]「ニッポン人は今、～右往左往している」という筆者の考えについて話し合い、考えたことを的確にまとめようとしている。</p>	4	期末 考查
		評論Ⅲ 木を伐る人／植える人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二項対立による比較対照に着目し、評論の読み方を習得する。</li> <li>・「自然破壊」と「自然保護」、その二つの関連性などについての理解を深める。</li> <li>・これからの時代における「人と自然をつなぐ」ことについて、自分自身の考えを深める。</li> </ul>	<p>[知]筋道を立てて考えることを通して、必要な情報を関連付けて、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>[思]設定した題材に関する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関連付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>[態]本文内容の正しい理解を踏まえて、「知恵や技術の世界観」が近代の訪れとともに失われていった具体例についてのグループ内の調べ学習に参加し、レポートに分かりやすくまとめようとしている。</p>	4	
	6	小説 なめとこ山の熊			4	
	7	評論Ⅳ 芸術も科学も「別世界」を見せる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論の読み方を習得する。</li> <li>・本文中の対比関係に注目して、論理構造や筆者の主要な見解をつかむ。</li> <li>・「芸術」と「科学」のもつ魔術性について理解を深める。</li> </ul>	<p>[知]主張とその前提や反証など情報と情報の関係について理解を深めている。</p> <p>[思]多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ね自分の意見を明確にしている。</p> <p>[態]本文内容の正しい理解を踏まえて、最先端の科学技術についての情報を多角的に収集し、読み手を意識しながら分かりやすく丁寧にレポートにまとめようとしている。</p>	3	
		評論Ⅳ ロボットは人の心を持つか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論の読み方を習得する。</li> <li>・「ロボットの心」についての研究が「心とは何か」という哲学的な問題に直結するという筆</li> </ul>	<p>[知]主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>[思]設定した題材に関する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関連付けて自分の考え</p>	4	中間 考查

			者の主要な見解を理解する。 ・「そもそも心は何か」について自分なりの考えをまとめる。	を広げたり深めたりしている。 [態]本文の内容を踏まえ「心とは何か」について話し合い、自分の考えを深めるとともに、考えを的確にまとめようとしている。		
2 学 期	8	論文を読む 変身に伴う快樂と恐れ	・論文の基本的な読み方を習得する。 ・論理の展開を捉え、変身についての筆者の考えを把握する。 ・論文の内容をきっかけとして、小説「山月記」に関心を抱く。	[知]論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を習得し、文章の中で正しく活用している。 [思]内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながる要旨を把握している。 [態]論理の展開に沿って筆者の主張を理解し、分かりやすくまとめようとしている。また、引用された小説の内容に関心を持っている。	4	
	9	評論Ⅳ ドローン兵器と SNS	・評論の読み方を習得する。 ・情報機器の浸透によって変化した「写真」の存在意義や「写真行為」の意味について理解する。 ・ドローン兵器と SNS の類似点をまとめ、現代における科学技術の課題についての自分の考えを深める。	[知]効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 [思]本文における写真の例を基に、技術の変化がもたらす社会への影響について多様な論点や異なる価値観と結び付けて自分の考えを深め再構成している。 [態]本文の内容を踏まえて「目的を遂行するために大局的な思想をなおざりにしてしまう」ことについて自分の考えを話したり、相手の考えを聞いたりしようとしている。	4	
	10	境界をこえて 器としての「わたし たち」	・評論の読み方を習得する。 ・「境界」という観点から「日本」「わたし」「家族」について捉え直す。 ・他者との結びつきについて、自分の考えを深める。	[知]効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 [思]自分自身の存在と他者との関係について、多様な論点や異なる価値観と結び付けて自分の考えを深めている。 [態]本文の内容を踏まえて「わたし」はどのようにして「わたし」を獲得しているのか話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。	4	期 末 考 査
		小説 山月記	・文学的な文章にあらわれた、人物の喜びや悲しみなどの心情をリアルにとらえ、優れた描写を味わうことを通して、ものの見方・感じ方を広げる手助けにする。	[知]「臆病な自尊心と、尊大な羞恥心」という表現を用いた理由について理解している。 [思]李徴の話の部分に分けて読み、「変身」をめぐる彼の考えや心情を的確に理解し、まとめることができる。 [態]中島敦について、その文体の特色や他の作品に関心をもち、調べている。	5	
	11	評論Ⅴ 暴力はどこからきた のか	・評論の読み方を習得する。 ・共同体の発展と暴力との関係性を認識する。 ・筆者の主張を読み取り、戦争や暴力を抑止する手段を考える。	[知]効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 [思]人類が苛烈な戦争を起すようになった原因について多様な論点や異なる価値観と結び付けて自分の考えを深めている。 [態]本文の内容を踏まえて、現代における社会や共同体と私たちはどのように関わっていけばよいか話し合い、自分の考えを深めようとしている。	4	
	評論Ⅴ 「である」ことと「する」こと	・評論の読み方を習得する。 ・長文の評論を読み、二項対立を基本とした論構成を理解する。 ・「民主主義」「自由」「近代化」など普遍的なテーマへの理解を深める。 ・日本の近代化の特質とその問題点を論じた内容を現代の課題として捉えなおす。	[知]効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 [思]政治や文化における「である」価値と「する」価値について多様な論点や価値観と結び付けて自分の考えを深めている。 [態]「民主主義」や「自由」について考え、現代日本に必要なこととはどういふことかについて話し合い、自分の考えを深めようとしている。	4	学 年 末 考 査	
12	論文を読む 淋しい人間 「こころ」を通じて	・論文の基本的な読み方を習得する。 ・論理の展開を捉え、「こころ」における「先生」の寂しさの本質について理解する。 ・論文の内容をきっかけとし	[知]論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を習得し、文章の中で正しく活用している。 [思]内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながる要旨を把握している。	4		

			て、小説「こころ」に関心を抱く。	[態]論理展開に沿って筆者の主張を正しく理解し、分かりやすくまとめようとしている。また引用された小説の内容に関心をもち、調べたり読んだりしている。	
3 学 期	1	小説 こころ	・本格的な文学作品を読むことを通して、作品の成り立ちを含めた立体的な読みを構築する方法を学ぶとともに読書に親しみ、人生についての考えを深め、生涯にわたって国語に関わる態度を養う。	[知]「K」の告白を聞いた時の「私」の心理と、次第に「K」を「魔物」のように意識していく「私」の心の推移を読み取ることができる [思]小説の登場人物やストーリーを把握し、「私」と「K」それぞれの人間性を読み取り、「K」が自死した理由について自分なりの意見を持っている。 [態]『こころ』のテーマや登場人物の心情について積極的に話し合い、それらをまとめて発表している。	10
	2	実社会 キャラクターの身 体、自動車の身体	・説明文の基本的な読み方を習得する。 ・受動と主体という二重性こそが、生物の身体の本質的な特徴であるという筆者の主要な見解をつかむ。 ・人口知能と身体の関係について考える。	[知]文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し、正しく活用している。 [思]多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして主張を明確にし、自分の考えを確固なものとしている。 [態]本文の内容を踏まえ、自動運転が実現した社会の利点と課題について、想像をめぐらせながら八百字程度にまとめようとしている。	4
	3	評論解析 A 1 科学と市民 2 集落の創造 3 「もどかしさ」の融合 4 「可能性」としての貨幣 評論解析 B 1 「物語」としての伝統 2 「資本」の出現 3 博物館というメディア 4 現実・相貌・物語	・評論の読み方を習得する。 ・指示表現が指す内容を明らかにすることで本文内容を的確に捉える。 ・対比構造に注目し、論理構造や筆者の主要な見解をつかむ。 ・具体例の働きを理解して、論旨をつかむ。 ・接続表現から文脈を捉え、論理展開を把握する。	[知]文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 [思]主張を支える根拠や結論を導く論拠を正確に読み取り、文章の妥当性や信頼性を吟味できている。 [態]本文内容の正しい理解を踏まえて、問いに対して適切な解答を記述することができている。	5

**【評価について】**

・評価は以下の割合で評価を行います。  
1・2学期は観点別学習状況「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」をそれぞれ3段階(A・B・C)で評価します。  
学年末は1～3学期の観点別学習状況の評価をふまえて5段階評定(5・4・3・2・1)で評価をつけます。

**【学習方法】**

・授業は各自の予習・授業・復習のサイクルで定着します。必ず予習をして授業に臨むようにして下さい。  
《評論文》評論とは、意見や主張を論理的に述べる文章です。評論を読む際には、大きく論旨を捉え、抽象的な言葉を理解し、表現上の工夫(接続詞等も含む)に注目して読んで下さい。  
※予習として必ず一読し、漢字と語句の意味調べは済ませておくこと。

**【辞書について】**

・授業の内容に合わせて適宜必要な辞書を準備して授業に臨むようにして下さい。